

願い実現へ

一緒に

とにかく仕事。
景気回復を!

高い国保料。
なんとかして!

子育てにもっと
目を向けて!!

国の政治がひどいだけに 福祉・くらしを守る政治を

石村・竹永コンビでがんばります

なんのための政権交代だった? 国の政治がひどく、市民のくらしは大変、地域経済も先が見えません。日本共産党のアンケートにも切実な声がよせられました。この声をまっすぐ県政・市政に届け、政治を動かすために、みなさんと力をあわせてがんばります。

政策などは2、3ページをさらしてください



県議会は
石村とも子

党「若者の雇用」
対策委員長



市議会は
竹永みつえ

市議会議員



日本共産党

政治を動かさしましょう



石村とも子

【プロフィール】1975年生まれ。県立岡山南高校卒。園芸関係の会社に勤務。日本民主青年同盟岡山県委員長を歴任。2007年参議院比例代表選挙、2009年総選挙中国ブロック比例代表に立候補。趣味・映画鑑賞。
現住所：岡山市東区金岡東町1-5-22 A-102
t.ishimura@crest.ocn.ne.jp
http://blog.goo.ne.jp/ishitomo2010/

若者も熱い思いでまっすぐ

東区で一番頼りになる人です

石村さんは、アンケートに答え、さっそく県庁や区役所に出向き、実現したのも多くあります。その行動力は驚くほどです。武田県議は「私のあと、頑張ってくれることは間違いないと確信しています。」と語ります。



武田県議(左)と

若者の雇用守る先頭に

就職した職場は、残業手当も有給休暇もありませんでした。石村さんは社長に交渉し、有給取得第1号となっています。「困っている人の役に立ちたい」と日本共産党に入党。「若者の雇用」対策委員長として、派遣切りが問題になった時に、市内の「ネットカフェ」を調査、派遣切りをおこなった村田製作所、三菱自動車に直接要請するなど、労働者の声を代弁して東奔西走。石村さんは「働く問題は社会の問題です。若い人の声を県政に届けたい」と語っています。



村田製作所に申し入れ(右はし)



高校3年生の時、野球部の甲子園出場には応援部のチアリーダーとして、精一杯応援。石村さんは「頑張っている人を応援する精神は、いまの活動にも通じている」と語っています。

福祉現場の経験を生かし、子ども相談所の設置や発達障害者支援センターの設置(2011年オープン予定)を訴え続けました。

住みよい東区を

地元の声をしっかり受け止め、西大寺のまちづくり、カネボウ跡地の問題や古都地域や宝伝地域の不法投棄の解決、草ヶ部の違法墓地の撤去など、解決に尽力してきました。



旭川荘の保育士時代(左)



撤去された違法墓地

他会派と共同し、DV被害者支援が前進

女性議員のネットワークで、民間シェルターに補助金、センター相談員が拡充されるなど、DV被害者支援が前進しました。

被爆二世として、市立の平和館設置に尽力

母親の被爆体験記を朗読劇にして、あちこちで平和の大切さを訴えています。

いのち輝く福祉・家族色の市政を



竹永みつえ

【プロフィール】1963年2月倉敷市生まれ。1983年旭川荘厚生専門学院保育科卒。1983年から1998年まで旭川荘療育センター児童院で保育士として働く。1999年岡山市議会議員初当選。保育福祉委員、建設委員、文教委員長などを歴任。現在、党岡山市議団長。
家族：夫、一女二男、義母 趣味：民舞、映画鑑賞
現住所：岡山市東区西大寺中野24-7
mitue.takenaga@nifty.com
http://t.okicp.jp/

くらしを守り、地域を元気に

岡山から政治を変えよう

福祉・くらし一番の岡山県、岡山市をめざします。自治体にくらしを守るという本来の役割を発揮させ、閉塞状況の打開の一步にしましょう。

負担を減らし福祉の充実で家計をあたためます

国保料引き下げ

国保料が高いのは、国保への国の支援を自民党政権時代から減らしたからです。県も支援を減らしました。さらに民主党政権は「繰り入れする」と号令をかけています。国に負担増を求め、県の支援増、市の繰り入れ増で値下げをめざします。

許しません 国保値上げ
民主党政権がねらう国保広域化で国保料は一人1万円以上アップ。国保広域化を許しません。

保育園の増設

保育園を解消。学童保育の充実、虐待防止の相談窓口の設置を求めます。

ゴミ収集無料に

25%のゴミ減量、焼却施設の効率的な運用をすすめます。

中学卒業まで医療費無料に

県下3分の2の自治体で中学校卒業まで通院も無料です。県で拡充、そうすれば市でさらに拡充できます。

仕事と雇用を増やし地域経済を振興します

住宅リフォーム助成制度を

地域経済活性化の起爆剤として全国180自治体に広がっています。岡山県、岡山市でも実施をめざします。

若者の雇用確保

若者自立支援センター、ワンストップ相談窓口の設置を求めます。

バスなど交通網の拡充



TPP交渉参加阻止岡山県集会 (2月1日、しんぶん赤旗より)

TPP反対 農業再生を

農業も国土も破壊するTPP参加を許しません。地産地消、岡山の農業の特徴をいかした農政をすすめ、農業再生にとりくみます。

みなさんと日本共産党の共同が

政治を動かします

これまで市政や県政を動かしてきたように、皆さんと日本共産党が力をあわせれば、くらしを守り、地域を元気にすることが出来ます。

4年連続で国保料値上げにストップ

3万筆の署名の前に、岡山市は国保料の値上げを見送り。日本共産党は国保会計への一般会計からの繰り入れを実現し、4年連続値上げをストップさせました。

足守川パイプライン中止へ

国が強引に進めようとした総額400億円の事業。11年間にわたる住民運動と力をあわせ、ついに中止が決まりました。



住民運動と結んで

チボリ事業中止させる

400億円投入した県政最大のムダづかいのチボリ事業は中止に。「公共性のないレジ党はいっかんして追及してきました。」

市政のゆがみただす

西口広場、東西連絡道整備の補償金51億円を岡山市はJRに出したうえに、デッキや広場整備を全額負担——JR優遇を追及。一部企業への優遇策や不透明な税金の使い方など、市政のゆがみをただしてきました。

生活相談 4000件

3年半で

くらし支えるネットワーク

「派遣切りで寮も追い出され、寝るところもない」「国保料が払えず病院にいけなし」こうした切実な声に心を寄せて、解決のために東奔西走。草の根からくらしを守っています。



自民党、民主党、公明党は…

県議会で

ムダづかい推進

チボリ事業 400億円
「3万人目標で3千人」の吉備高原都市 1000億円超
苦田ダム 2000億円
余った水の立替 毎年6億円

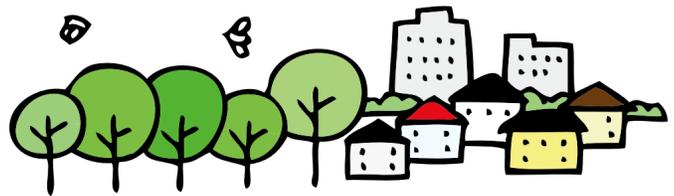
願いに背むける

県議会で「後期高齢者医療制度の廃止求める」陳情
民主党も「私学助成求める陳情」

市政でも

多くの議員がノーチェックで容認

JR岡山駅西再開発事業 550億円
本町8番地区と平和町1番地区の再開発事業 21億5000万円
21人の地権者のために
出石小学校跡地を両備に 680円(坪・月)で貸付



財源はあります	市では黒字	241億円	国保料1世帯1万円引き下げ 17億円	
	県では国からの交付金	435億円		中学卒業まで医療費無料化 15億円
				ゴミ収集無料 9億円

住民のために働く議会へ

議員報酬・政務調査費の削減

月75.6万円(県)、月71万円(市)の報酬を削減します。年420万円の政務調査費(県)は半減、市でも大幅に削減。市議会では日本共産党の提案で議員の日当が廃止、県議会でも廃止します。県で2億円、市で1億円を節約できます。海外視察はキッパリ廃止します。

市民の声とどけ チェック機能の発揮へ

「議員の数を減らせ」……税金のムダをなくせという思いは日本共産党も同じです。議会の役割は住民の声を届け、行政をチェックすることです。この役割を弱める、必要以上の議員削減は反対です。議会が住民のために働くよう、さらにながらみます。